

## 犯罪が与える精神的なショック

犯罪の被害者と目撃者の多くは精神的な影響を受けます。こうしたショックに対する対応のし方は、人によって異なりますが、被害者と目撃者には、以下のような共通した行動が見られると言われています。

- 自分や家族の身の安全を一層心配するようになる。
- 仕事に集中できなくなる。
- 日常の問題への対処が、感情が高まって、できなくなる。
- 犯罪の起きた時の状態を、違う結果になった可能性を考えながら、何度も繰り返し思い起こす。

こうした行動は普通であり時間が経つにつれて無くなっています。

被告人が有罪になった場合、「影響の申立て」を提出し、その犯罪が自分や自分の家族の生き方に与えた精神的な影響を詳細に述べることができます。可能な場合、あなたの事件の担当官がこの申立てを作成を手伝います。

## 相談に乗って欲しい場合

ぜひ当地域にある被害者/目撃者援助プログラムに連絡してください。このパンフレットの裏側にリストがあります。これらのプログラムはあなたの役に立つよう作られたものです。こうした問題に一人で苦しむ必要はありません。あなたとあなたの家族が犯罪のショックを乗り越えるための手助けが用意されています。

## 重要な番号

### 事件担当官

(名前)

(管轄・事務所)

(電話番号)

(報告書番号)

### 連邦捜査事件被害者・目撃者 コーディネーター

(名前)

(電話番号)

### 犯罪補償

### 追加プログラム

米国内務省

## 犯罪被害者 および 目撃者のための情報



## 犯罪被害者および目撃者のための情報

### はじめに

連邦法執行当局者として、私達は、犯罪の被害者および目撃者が通常各種の問題を経験することに憂慮を感じています。被害者あるいは目撃者になった場合、あなたは、自分のした経験の結果として、怒り、困惑、焦燥、恐れといった気持ちに襲われるかもしれません。

私達は、捜査の間によく出てくる問題や疑問にあなたが対処する手助けをし、連邦刑事裁判の仕組みがどうなっているかを良く理解してもらえるよう、以下のインフォメーションを準備しました。あなたが連邦捜査事件の被害者および、または目撃者になった場合、連邦法の下でのあなたの権利とあなたのために用意されている情報とサービスが説明してあります。私達は、この情報が役に立つよう願っています。何か質問があれば、ぜひ事件担当官に連絡してください。

### 捜査

事件の後の何日も何ヶ月も、あなたとあなたの家族は辛い時を過ごすかもしれません、司法の目的が十分に達成されることを保証するために、あなたの手助けが引き続き必要です。

捜査の期間中、希望であれば、あなたが関わった事件の進展をお知らせします。捜査プロセスの間中、あなたの事件担当官が主用連絡係となります。なにか質問がある時は、出来るだけ早く、その担当官に連絡してください。連邦捜査は複雑でなおかつ長期に渡る可能性があります。連邦や地域の、いくつもの組織が関わるかもしれません。私達があなたの利益を大切にしていることを忘れないでく

ださい。質問があるのが普通ですし、私達はあなたの質問に答えられるよう待機しています。

### 脅されたり、嫌がらせをされたりしている場合

当該捜査に協力したために、誰かに脅されたり、嫌がらせを受けていると感じる場合、すぐ担当官に連絡してください。嫌がらせその他の脅迫に対しては追加の罰則が設定されています。必要ならば、追加の保護手段をとることを、事件担当官と協議できます。

### 負傷した場合

自分の医療費用を支払う保険がない場合、犯罪補償の助けが受けられるかもしれません。この分野でのプログラムに関する電話番号がリストされています。

もし個人が逮捕され裁判にかけられた場合、原状回復を求めることができるかもしれません。原状回復とは、裁判所が命じる、犯罪の被害者としてのあなたへの損害賠償支払いです。それは、あなたが被害者になったために発生した実費に対し、犯罪者が支払うものです。連邦法の要件として、裁判官は、判決を言い渡す前に原状回復を考慮します。

### 財産が盗まれた場合

あなたの財産が盗まれた場合、私達の捜査の段階でそれを取り返したいと思っています。取り返した場合、あなたに通知し、出来るだけ早く返却できるようあらゆる努力をします。

取り返された財産が証拠として必要な場合、あなたの財産は、司法制度により返却が認められあなたに戻せるようになるまで、安全に管理され、良好な状態に保

たれます。取り返せなかつた財産または必要な修理に対しては損害賠償が受けられる場合があります。

### 雇用主との関係で助力が必要な場合

捜査の過程において適切とみなされれば、政府の管轄する事件に対するあなたの被害者/証人としての役割の重要さを、あなたの雇用主に会って話します。

### 逮捕が為された場合

希望があれば、被告が逮捕されたかどうかをあなたに通告します。逮捕の後、事件担当官は、事件の進展状況をお知らせするようあらゆる努力をします。

事件が告訴されると、あなたの事件を扱う連邦検事補が連絡してきます。各連邦検事補には、事前審理や審理期間中にあなたの質問に答えたりあなたの心配事項に対応したりする被害者・証人コーディネーターが付いています。

### 被害者としてのあなたの権利

連邦犯罪の被害者として、あなたには以下の権利があります。

- 公正に、かつ尊厳とプライバシーが尊重されて、取り扱われる権利。
- 被告となる犯罪者から正当に守られる権利。
- 裁判経過を知らされる権利。
- 裁判で、被害者としてのあなたが他の証言を聞くと、被害者の証言が大きく影響されると裁判所が判断する場合を除き、犯罪に関連する全ての裁判の進行に出席する権利。
- 事件での政府側弁護士と協議する権利。
- 賠償の権利
- 犯罪者の有罪確定、判決、刑務所収容、および釈放に関する情報を得る権利。